

2 学年数学

今年度 2 学年数学Ⅱの授業では、「三角関数」という単元で I C T を用いた教材を取り扱いました。その中で、ここでは『フラッシュ三角関数』というものを取り上げます。

『フラッシュ三角関数』とは、スクリーンに映し出された三角関数の値を瞬時に解答するものです。生徒は、スマートフォン上で教員が配信した選択式の解答画面から解答します。問題には制限時間があり、時間が過ぎると画面が切り替わります。教員が事前に解答を用意し、生徒はスマートフォン上で解答を送信することで、その場で自分のスコアを確認することができます。これを毎時間の初めに行うことで、生徒の知識の定着を図ります。

スライド画面（例）

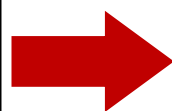

問題提示 5 秒

（右上の数字はカウントダウン）

問題2

$$\cos \frac{\pi}{3}$$

5




解答時間 10 秒

問題2

解答時間

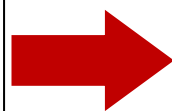

3



問題9

$$\sin \frac{2}{3}\pi$$


5



問題9

解答時間

8



2 学年数学Ⅱ「三角関数」の授業風景

この『フラッシュ三角関数』は、1 学年数学Ⅰの「三角比」の単元でも授業内で取り扱いました。生徒が普段使い慣れているスマートフォンを用いることで、より簡単に、短時間で学習することができました。

